

● 訓練会場配置及び訓練概要



● 訓練参加機関等

訓練参加機関

緊急消防援助隊、富山県内消防本部、富山県、射水市消防団、陸上自衛隊、海上保安庁伏木海上保安部、富山県警察本部、富山県DMAT、富山地区共同防災協議会、特定非営利活動法人全国災害救助犬協会、一般社団法人搜索救助犬 HDS K9 愛知、富山県ドクターヘリ、富山県生コンクリート工業組合、北陸電力株式会社富山新港火力発電所

主催

総務省消防庁、緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練富山県実行委員会

共催

石川県消防長会、福井県消防長会、岐阜県消防長会、静岡県消防長会、愛知県消防長会、三重県消防長会、長野県消防長会、富山県消防長会

訓練実施にあたりご協力いただいた団体の皆様

射水市、株式会社ボン・リブラン、公益財団法人射水市スポーツ協会、十全化学株式会社、大征工業株式会社、北陸電力株式会社富山新港火力発電所

※五十音順で掲載しております

令和8年度

緊急消防援助隊

中部ブロック合同訓練



開催日時 令和8年11月3日(火・祝)～4日(水)

公開訓練 11月4日(水) 8:30～11:00

公開訓練会場

十全化学株式会社所有地、富山新港臨海工業用地(射水市七美、有磯)

◆主催 総務省消防庁、緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練富山県実行委員会

● 緊急消防援助隊とは

緊急消防援助隊は、平成7年の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時に人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施できるよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、同年6月に創設されました。

● 緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練

緊急消防援助隊地域ブロック合同訓練は、大規模災害活動時における緊急消防援助隊の技術及び連携活動能力の向上を目的に、平成8年度から毎年1回、全国6ブロック(北海道東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州)ごとに実施されているものです。

富山県は中部ブロック(石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、富山県)に参加しており、令和8年度は富山県が中部ブロックの開催県となっています。

富山県での開催は、平成14年度、21年度、28年度に続く4回目の開催となります。

メイン会場周辺図



● 訓練想定

砺波平野断層帯東部・射水断層を震源とする連動型大規模地震が発生し、射水市で最大震度6強が観測され、市内では建物倒壊や土砂災害等が発生。さらに、市内の火力発電所では、石油コンビナート火災が発生。

倒壊座屈建物 (中高層) 対応訓練	中高層建物が損壊し、複数の要救助者が発生した状況を想定した訓練です。
車両事故 (多重衝突) 対応訓練	車両の多重衝突や道路外への転落により、多数の要救助者が発生した状況を想定した訓練です。
応急救護所 設置・運営訓練	各災害現場で発生した多数の要救助者を収容し、トリアージ、応急処置、医療機関(仮想)への搬送を行う訓練です。
土砂災害対応訓練	斜面崩落により家屋や車両が巻き込まれ、複数の要救助者が発生した状況を想定した訓練です。
倒壊座屈建物・ 火災対応訓練	木造建物の倒壊により建物内および車両内に複数の要救助者が発生し、一部の倒壊家屋から出火している状況を想定した訓練です。

